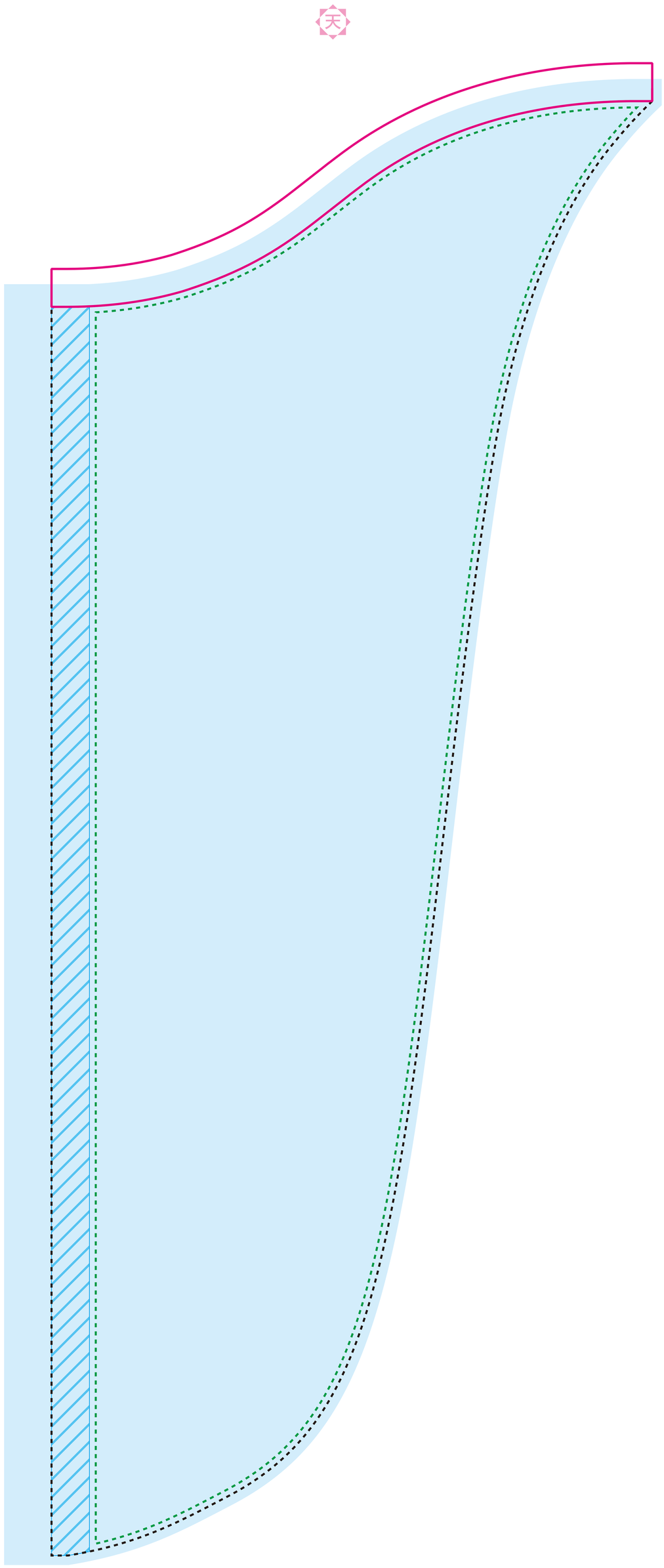
blue

ワイドフラッグ_レギュラーサイズ

- 仕上りサイズ W950mm×H2,300mm
（塗り足しを含んだ必要データサイズW1,040mm×H2,350mm）



全体仕上がりサイズ（パイピングを除く）

デザイン有効範囲（ロゴや文字など重要なものはこの内側へ）

必要データサイズ(塗り足し)

袋部分
ポールが入る部分です。仕上がり位置に含まれます。

パイピング位置
パイピングは以下の色よりご指定ください。

赤　黒　イエロー　青　ピンク　緑　白

◎データサイズと画像解像度について
・illustrator上で拡大縮小されているものは、実寸解像度がいくらになるかを下記の式に従い、
計算してください。推奨解像度は実寸で100dpiです。大きく下回る場合はご相談ください。
「画像解像度」÷「illustrator上での拡大・縮小%」×100=実寸解像度

◎色について
・illustrator、貼りこみ画像ともにカラーモードはすべてCMYKで作成してください。RGBデータは出力時に大きく色味が変わる可能性があります。レジストレーション・スポットカラーも使用しないでください。
・黒はK100を使用して下さい。
・製造工程上、実際の印刷物とモニターの色とでは色差が生じます。特に青色については、基本的に青色はC100+M60～70が推奨となります。C100+M100の場合当印刷方式では青紫となりますのでご注意ください。
・C+M+Y+Kの使用色の合計が300%以下になるようにして下さい。
（合計が300%を超えますとインクが滲んだようなムラになります。）
・実際の印刷物の仕上りをご確認したい場合は、色校正も承りますので、担当者までご相談ください。

◎透明効果、フィルタ効果等の使用、および画像の埋め込みについて
・透明効果・アピアランス・ドロップシャドウ等のフィルタ効果・シンボル・グラデーションメッシュは出力時に正確に表現できない場合がございます。上記の効果を使用される場合は必ずphotoshop.eps画像に書き出して、リンクさせて下さい。また画像や効果の埋め込みも、元の画像の状態や正確な解像度が確認できませんので、使用される場合は同様にphotoshop.eps画像に書き出して、リンクさせて下さい。

◎データの保存形式について
・Illustratorでの作成データは「Adobe Illustrator（.ai）」で保存してください。
【ご注意】保存オプションの「PDF五館ファイルを作成」「配置した画像を含む」のチェックボックスは必ずはずしておいてください。（データ容量が10倍近く重くなる場合があります。）
・貼りこみ画像はphotoshopにて「photoshop.eps」で保存してください。
保存時のepsオプションは下記のようにして下さい
[プレビュー：　tif（f 8bit/pixel）]
[エンコーディング：　JPEG最高画質（低圧縮率）]
※エンコーディングを「ASCII」に」するとデータ容量が10倍近く重くなります。
※それ以外のチェックボックス項目は全て外しておいて下さい
※photoshop.eps画像は埋め込まずにillustratorにリンクさせて下さい。